



J A R L 青森県支部報

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
青森県支部

発行：平成25年9月4日

発行人：佐藤 眸 JE7JGG

編集人：安齋 庄次 JH7DXJ

編集人：小林 恵悦 JA7JKE



ご挨拶

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
青森県支部

支部長 (JE7JGG)
佐藤 眸

猛暑の日が続いておりますが、JARL青森県支部の会員の皆さんには良きハムライフをお過ごしのことと申します。平素、支部の運営にご協力を頂きましてお礼申し上げます。JARLNEWS夏号等でご存じの通りJARL第2回定時社員総会が行われ「会費の納入を免除されている者」の取扱変更に係る一部改正等の件について約束違反ではないか、詐欺行為ではないかとか非難囂々の中、会長をはじめ執行部のお詫びと、JARLの財政状況、これからの収支の改善を行わないとJARLは生き残れないとの切実なお願いで挙手が行われ、賛成95票、反対27票、保留6票で、可決承認されました。

今までの「前納会員」のみなさんはこれから名称が「ライフメンバー」と変更され、来年4月よりQSLの転送サービス、年4回のJARLNEWSのサービスが有料化される予定です。これで本当に財政のバランスシートが改善されるのか、少し疑問が残ったのは私ばかりでは無いと思われましたが、また、1200MHz帯の運用に2次割り当てによる制限が加えられ、私たちに特に広域レピータ運用に影響が出るのではと危惧される状態です。

内閣府による日本版GPSの運用が決定されているようで、これから高い周波数は危機的状態ですね。

先日、支部のHPでお知らせしましたが、JARL青森県支部ではこの40年支部報を戸別に郵送してきました。その際、封筒、宛名シールをJARL本部から提供を受けてきました。

今年度より封筒、シールの提供の中止が決まりました。6月の支部役員会でいろいろご意見を伺い検討してきましたが、これ以上支部報に経費を掛けることが出来ないとの考えから郵送を中止する事としました。

支部会員には大変心苦しく申し訳ない気持ちで一杯です。お許し下さい！

私たちハムがこれから活躍できる場所が無いだろうかと考えると、市町村の危機管理室と連携して防災に積極的に参加してPRする事が大事ではと思います。「地域クラブ」の方々にはこれからよろしく願いいたします。支部としても協力したいと思います。

「青函交流」で始めました渡島檜山支部との相互交流も14年になりました。

記念の「第40回渡島檜山支部大会」には今年も17名で参加する予定です。

エリアを超えた「津軽海峡コンテスト」も11回目になりました。

今後とも末永い交流お願い申し上げます！

「第41回JARL青森県支部大会」は今年「CQ津軽ハムクラブ」のご協力で弘前市（旧相馬村）で5年ぶりに開催されます。ぜひ多数の会員の参加をお待ちしております。



ご挨拶

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
東北地方本部

本部長 (JA7AIW)
山之内 俊彦

会員の皆様方においては益々ご隆昌の事とお喜び申し上げます。

日ごろJARL青森県支部活動にご協力、ご尽力頂いております会員の皆様、登録クラブ各位そして支部役員の方々に心から御礼申し上げます。

東日本大震災から2年がすぎ、復興への前進が見られ立ち直りつつありますがまだまだですし、相当の時間がかかるように思います。

さて、昨年6月に一般社団法人日本アマチュア無線連盟として、第1回の社員総会が開催されました。その折、皆様ご存知の通り全国の理事選挙、地方選挙でトップになったのに、社員総会で、4人の理事候補者が不承認になってしまい、理事会は13名の理事（本来17名）で、連盟は運営されております。新しい一般社団法人日本アマチュア無線連盟として進歩、発展して行く予定が、ブレーキが掛かったように思います。

アマチュア無線界においても、永年ローカルQSO、レピーター等で使用した1200MHz帯のバンド（アマチュア無線の使用許可は2次業務）が、政府の意向で一次業務の使用に占有されてしまうかもしれません（日本版GPS、放送用移動中継等）、連盟としてバンド確保に全力を挙げて行きますが、内閣府（総理直轄）の企画で進んでおり、なかなか難しいところがあります（24GHzアマチュアバンドも色々な業務に使用され、アマチュアバンド内も侵食されつつあります）JARLとしてバンド防衛に全力を挙げてまいります。

それから6月16日開催の社員総会で前納会員（終身会員）の方々からQSLカードとJARLニュースの有料にする案件が承認され、26年4月から始まります。

これからも東北地方のアマチュア無線界発展に貢献できるように頑張ってまいりたいと思いますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたしますとともに、青森県支部の皆様のご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

ご 挨拶

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟
東北地方本部

監査長 (JA7AJH)
尾形 和俊

皆様の日頃のアクティブなアマチュア無線活動をお慶び申し上げます。

また、日頃からJARL青森県支部をご支援頂きありがとうございます。

昭和34年4月、初の電信級、電話級アマチュア無線技士の国家試験が施行されて以来アマチュア無線局の開局が増えはじめました。

当時は、King Of Hobby (趣味の王様) と言われ憧れの趣味でした。

JARLでは昭和38年に監査指導委員会が発足され、アマチュア無線の利益を守り健全なアマチュア業務を維持出来るよう、周波数の使用区分の遵守、通信内容などの運用マナーの向上などに関してアドバイスを行ってきました。

発足当時の監査指導委員の皆様はTV・ラジオ・インタホンその他家電品などのインターフェア対策に追われており大変苦勞をしながら活動をしておりました。しかし近年は電化製品の品質も改善され、アマチュア無線機器も大変性能が良くなってきたお蔭で電波障害対策が減少してきた代わりに、不法無線局対策に現在の監査指導委員の皆さんは大変苦勞されております。不法無線局の情報収集や、取り締まりの強化活動に活躍されておりますが、監査指導委員だけでは対応ができません。

不法無線局の対策には個人局、クラブ局皆様方のご協力が大変必要なのです。運用中に自局のコールサインを送信するだけでも不法無線局との区別が出来、大いに対策効果があります。

多様化する世の中で如何にアマチュア無線を面白くするかは我々一人一人の紳士的な運用が期待される所です。これからも各局のご支援を宜しくお願い致します。

第41回JARL青森県支部大会

当、支部登録クラブのCQ津軽ハムクラブ(弘前市)が主管となり開催します。会員皆様のご参加をお待ちしております。

【支部大会】
日 時 9月29日(日)
受付開始 午前9時30分～開会10時

場 所 星と森のロマントピア内
「森林科学館(視聴覚室)」
弘前市大字水木在家字桜井113-2
(旧相馬村)
前夜祭会場の「白鳥座」と同じ敷地内の中にあります。

内 容 (1)県支部事業報告、コンテスト等の表彰他
(2)催し物お楽しみ抽選会
(3)無線機器の展示販売
(4)ジャンク市
(5)その他
記念写真 12:00頃(昼食前)
昼食弁当 1,000円は事前申し込みとなります。(お茶付き)

○申込期日 9月18日(水)

○申 込 先 前夜祭欄の申込方法と同じです。

なお、昼食は「白鳥座」内にレストランがありご利用いただけますが、混み合うと思いますので、弁当をお勧めいたします。ご希望の方は当日10時まで受け付けますのでご利用下さい。

各種展示クラブ等の展示、機器販売、ジャンク市などの出展は無料ですが、希望者は事前に「加藤全健」までご連絡ください。

【前夜祭】

弘前市の奥座敷にある、星と森のロマントピア内のホテル「白鳥座」で開催します。津軽富士・岩木山を望む温泉露天風呂やプールを完備し、広大な敷地には、森林科学館、森のコテージ「満天ハウス」、天体観測出来る天文台、スキー場等四季を問わずアクティブイが豊富な施設がそろっております。

日 時 9月28日(土) 午後6時から8時

場 所 星と森のロマントピア「白鳥座」

会 費 ○前夜祭のみ参加される方 6,500円
○宿泊して参加される方(前夜祭費用含む) 12,000円

申込方法 郵便振替口座番号
02270-5-59544

加入者名 CQ津軽ハムクラブ

なお、直接申し込みは、現金を添えて9月20日までお願いします。また、翌日の昼食弁当を希望される方は参加費に1,000円をプラスしてお申し込み下さい。

申込メ切9月18日必着で、「コールサイン」などを明記の上、上記の口座に送金して下さい。

連絡先 036-1332 弘前市兼平字林元33-1
加藤全健

TEL 0172-82-6710
090-7328-3498(携帯)

E-mail jf777pfw@email.plala.or.jp

その他 渡島檜山支部との交流会も兼ねておりますので、会員多数のご参加をお待ち致しております。

平成24年度 青森県支部事業報告

行 事	年 月 日	記 事
第10回津軽海峡コンテスト	5月12日～13日	62局参加 支部優勝106
電波の日記念運用	5月27日～6月1日	青森クラブ(5/27)
登録クラブ代表者会議	6月 3日	日赤会議室
第6回オール青森コンテスト	7月14日～15日	県内41局 県外105局
青森県防災の日参加	8月25日	弘前市
技術講習会	8月26日	青森市(D-STARの運用)
渡島檜山支部大会参加(青函交流)	9月 1日～ 2日	爾志郡乙部町 13名参加
登録ク、監査指導、支部役員合同会議	9月29日	むつ市
第40回青森県支部大会	9月30日	むつ市(日赤むつ下北分団)
交通安全と電波を正しく使おうキャンペーン	10月 1日～31日	十和田クラブ(10/13)
登録クラブ代表者会議	12月16日	日赤会議室
その他推進事項	会員勧誘運動、登録クラブ行事の後援 渡島檜山支部との青函交流 県内市町村アワードの発行	

平成24年度 青森県支部決算報告

(単位 円)

収 入	支 部 費	252,800	支 出	支 部 大 会 費	110,000
	前年繰越金	8,875		会 議 費	50,159
	受 取 利 息	12		通 信 費	1,030
	寄 付 金	10,000		支 部 報 発 行 費	81,081
	合 計	271,687		事 務 印 刷 費	0
				コ ン テ ス ト 費	3,955
				合 計	246,225

収入 271,687円 - 支出 246,225円 = 繰越金 25,462円

平成25年度 青森県支部事業計画(案)

行 事	年 月 日	記 事
第11回津軽海峡コンテスト	5月11日～12日	参加73局支部優勝96点
電波の日記念運用	6月 1日	青森クラブ(5/26,6/1)CQ津軽クラブ
登録ク、監査指導、支部役員合同会議	6月 9日	日赤会議室
第7回オール青森コンテスト	7月13日～14日	県内40局 県外91局
青森県防災の日参加	8月19日	青森市
渡島檜山支部大会参加(青函交流)	9月 7日～9月8日	
登録ク、監査指導、支部役員合同会議	9月28日	弘前市
第41回青森県支部大会	9月29日	弘前市
交通安全と電波を正しく使おうキャンペーン	10月 1日～31日	
登録クラブ代表者会議	12月 1日	日赤会議室
技術講習会	26年 3月16日	
その他推進事項	会員勧誘運動、登録クラブ行事の後援 県内市町村アワードの発行 渡島檜山支部との青函交流	

平成25年度 青森県支部予算(案)

(単位 円)

収 入	支 部 費	250,800	支 出	支 部 大 会 費	110,000
	前年繰越金	25,462		会 議 費	52,000
	合 計	276,262		通 信 費	1,000
				支 部 報 発 行 費	82,000
				事 務 印 刷 費	800
				コ ン テ ス ト 費	5,000
				予 備 費	25,462
				合 計	276,262

第7回オール青森コンテスト結果 (2013年7月13日~14日実施)

【県内局】

電信電話の部	
3.5MHz	
○JL7GNT/7	8
7MHz z	
○JH7VUD	6,448
JL7GNT/7	1,920
JP7FAK/7	1,711
JL7SFU	551
14MHz z	
○JO7UIT/7	128
21MHz z	
○JH7OYV	980
JH7VUD	99
JH7ULY	16
50MHz z	
○JA7JAR	330
JH7NMS	112
JA7KHQ	15
JJ7PTD	9
144MHz z	
○JO7JUY	867
J I 7NOR/7	645
J I 7GWD	136
JA7AXP	6
430MHz z	
○JA7AWM	96
HFマルチ	
○JN7TIU	5,184
JG7WEN	558
VUマルチ	
○JA7QPG	3,375
○JE7UXU	2,044
JA7AWM	1,403
JH7NMS	1,323
JR7BVQ	182
JK7KHE	6
マルチバンド	
○JN7TIU	8,410
JR7GLV	1,222
JH7DXJ	285
JK7LXU	192
社団局マルチ	
○JE7YBY	4,968
JR7ZDF	3,542
JH7ZZC	946
電信の部	
3.5MHz z	
○JH7PJQ	520
7MHz z	
○JO7GVC	903
14MHz z	
○JE7GRI	704
21MHz z	
○JE7GRI	352
28MHz z	
○JH7PJQ	25
50MHz z	
○JH7VIB	150
マルチバンド	
○J I 7OED/7	2,340
JO7GVC	1,248

県支部登録クラブ対抗

○JARL青森クラブ	19,468
○五戸地方クラブ	5,486
○西北五無線クラブ	3,375
津軽スカイクラブ	2,436
アマチュア無線十和田クラブ	2,302
さんのへスカイクラブ	551

【県外局】

電信電話の部	
3.5MHz	
○JG3DIX	1
7MHz z	
○JH7KSU	154
JG2MIZ	96
JG3DIX	56
JA4LZV	40
JF2MVI	36
JH4FUF	35
JR8PWJ	25
JR1QBA	24
JH0WVB	20
JH1DGB	20
JF2AZM	16
JA1LPQ	16
JH8CLC/7	16
JR1MEG	16
JA7BEW	12
JF2WME	4
JH8RNY	4
JR1CJD	2
J I 1 I I F	2
JH0QYS	1
JA2TTH	1
14MHz z	
○JQ1VDJ	12
JG2MIZ	8
JH4FUF	6
21MHz z	
○JR3AAZ	54
JR4PDP	20
JP1SWZ	9
JG1GCO	1
JO7FGZ/1	1
JR6KBF	1
J I 2GZC	1
50MHz z	
○JN4PMO	1
144MHz z	
○JL8JUK	30
JESHLA	10
JM7HEI	9
HFマルチ	
○JA7AMK	266
JR2AWS	180
JH9DRL	72
VUマルチバンド	
○JA8WPD	171
マルチバンド	
○JA7LRR	154
社団局マルチ	
○J I 1YUA	154

電信の部

3.5MHz z	
○JA2NGN	2
JH9FCP	1
JA9AJU	1
7MHz z	
○JJ2QXI	9
JR2BYJ	6
7K1JFM	4
JA7ACV	4
JO1EEQ	4
JE1EQS	4
JE1HTV	1
JE8CLT	1
JA1OZT	1
JJ8GFL	1
JA1DXW	1
JA7ARW	1
JG1BGT	1
JG1UKW	1
JA7SLK	1
JA4GNK	1
JA5INF/1	1
JA8DEB	1
JA1POS	1
JA7ERJ	1
14MHz z	
○JK1LUY	6
JL1EEF	6
JR1USU/1	4
JA9AOB	4
JE6HCL	4
JA6PVO	4
JS1ONK	1
JR2BYJ	1
JE7ENK/7	1
21MHz z	
○JL1EEF	4
J I 2IWB	1
28MHz z	
○JA9XAO	1
50MHz z	
○JF6RIM	4
JR6CSY	4
HFマルチ	
○JK1LUY	63
JA3GJQ	36
JA5CBU	36
JA1KI	36
JA3JM	36
JJ1NYH	25
JN1BBO	25
JQ1KRT	16
JA0IND/1	16
JH1NXU	4
マルチバンド	
○JR6CSY	25

*○印は入賞局
同点の場合は最終交信が早い局
を上位とした。

*入賞局は、平成25年度青森県支部大会で表彰いたします

青森県・渡島檜山両支部共催「第11回津軽海峡コンテスト」結果

(2013年 5月11日～12日実施)

【管内局】

個人・50MHzの部

★JA8FHM	1,558
★JA7KHQ	1,224
★JA8OW	1,168
★JR8INL	1,071
★JK7AKV	351

(参加局5局)

個人・144MHzの部

★JH7OYV	3,240
★JF8DKD	2,280
★JO7JUY	2,142
★JE8SBP/7	979
★JL8LGW	902
JG7WEN	876
JL8VTC	693
JH7DXJ	636
JK7LXU	594
JG8JII	552
JG8CVW	500
JR8FGY	450
JL7SFU	418
JA8MEM	370
JE8SHM	368
JH8CBH	368
JE8RKV	344
JK7KHE	341
JJ7VEC	280
JA8KLS	270
JA7DHZ	162
JA7AXP	147
JG8UGP	114
JJ7PTD	2

(参加局24局)

個人・430MHzの部

★JA7AWM	870
★JA7CCG	693
★JE8HLA	504
★JL8NBK	472
★JA8EJZ	175

(参加局5局)

個人・マルチの部

★JN7TIU	9,415
★JG8KKC	7,210
★JE8NHD	7,164
★JE7UXU	6,448
★JR8IDN	5,656
JL8PDC	5,406
JA8WPD	5,174
JL8JUK	3,520
JH8BHN	3,025
JL8EZH	2,180
JG8QYH	2,128
JH7NMS	1,700
JA8CZR	1,515
JR7GLV	1,406
JE7TDH	1,152
JO7IPG	528
JG8HOL	506
JE8QQF	385
JA8IOT	369
JK8UNI	288
JL8XRT	286
JG7BBO	275
JJ8JNS	216

(参加局23局)

社団・マルチの部

★JH7ZYM	13,272
---------	--------

★JR8YJY	4,710
★JH7ZZC	2,415
★JH8ZFN	1,992
★JE7YSE	352
JR7ZDF	174

(参加局6局)

【管外局】

個人・50MHzの部

★JH7IPR/6	56
★JA6FXL	20
★JF6RIM	20
JA5GYU	12
JH6WXF	6
JR6KBF	1
JE6LXX	1

(参加局7局)

個人・マルチの部

★JP7FAK/7	480
★JA7LRR	24

(参加局2局)

社団・マルチの部

★JA7YAF	12
---------	----

(参加局1局)

【支部対抗】

★青森県支部	96
渡島檜山支部	95

★印は入賞局

※入賞局は平成25年度渡島檜山支部大会・青森県支部大会で表彰いたします。

青森県全市町村交信（受信）賞

1. 発行者	JARL青森県支部
2. ルール	青森県内の現存する市町村の局と交信（受信）し、QSLカードを取得し次の条件を満たす。（交信、受信年月日は問わない） （1）クラスA 青森県内10市30町村と交信（受信）し、40枚以上のQSLカードを得る。 （2）クラスB 青森県内20市町村と交信（受信）し、20枚以上のQSLカードを得る。
3. 申請方法	JARL様式に準じた様式（参考Word、Jast宛先を「JARL青森県支部長」に変える事）、または、それに準ずるGCR（必ず市町村名記入）+500円（切手不可）
4. 申請先（照会先）	〒030-0915 青森市小柳2-18-8 田村 勝彦 (JR7AGI) ※郵便での照会はSASEとする。 E-mail jr7agi@jarl.com
5. その他	（1）移動運用の局との交信（受信）はすべて認める。ただし、県内局のみ交信（受信）は同一市町村からの運用に限る。（県内局とは、申請時点で青森県内に居住するもの） （2）A、B各クラスとも、同一人の重複申請を認める。 （例：B賞受賞後でも、さらにA賞を申請できる） （3）このルールは平成21年12月11日以降の申請から適用する。

県支部の最新情報を常に掲載！ 内容を充実した！ホームページを是非チェック！

URLは <http://www.jarl.com/aomori>

青森県全市町村リスト

市町村番号	市町村名	よみかた	JCC・JCG ハムログ ナンバー	市町村番号	市町村名	よみかた	JCC・JCG ハムログ ナンバー	市町村番号	市町村名	よみかた	JCC・JCG ハムログ ナンバー	市町村番号	市町村名	よみかた	JCC・JCG ハムログ ナンバー
	市			12	七戸町	しちのへ	02001B	23	田子町	たっこ	02003G	33	深浦町	ふかうら	02006H
01	青森市	あおもり	0201	13	おいらせ町	おいらせ	02001L	24	南部町	なんぶ	02003J		東津軽郡	ひがしつがる	02007
02	弘前市	ひろさき	0202	14	六戸町	ろくのへ	02001J	25	階上町	はしかみ	02003B	34	平内町	ひらない	02007F
03	八戸市	はちのへ	0203	15	横浜町	よこはま	02001E	26	新郷村	しんごう	02003F	35	外ヶ浜町	とそがはま	02007G
04	黒石市	くろいし	0204	16	東北町	とうほく	02001C		下北郡	しもきた	02004	36	今別町	いまべつ	02007E
05	五所川原市	ごしょがわら	0205	17	六ヶ所村	ろっかしょ	02001K	27	大間町	おおま	02004B	37	蓬田村	よもぎた	02007D
06	十和田市	とわだ	0206		北津軽郡	きたつがる	02002	28	東通村	ひがしどおり	02004G		南津軽郡	みなみつがる	02008
07	三沢市	みさわ	0207	18	板柳町	いたやなぎ	02002D	29	風間浦村	かざまうら	02004C	38	藤崎町	ふじさき	02008F
08	むつ市	むつ	0208	19	中泊町	なかどまり	02002G	30	佐井村	さい	02004D	39	大鰐町	おおわに	02008G
09	つがる市	つがる	0209	20	鶴田町	つるた	02002B		中津軽郡	なかつがる	02005	40	田舎館村	いなかだて	02008B
10	平川市	ひらかわ	0210		三戸郡	さんのへ	02003	31	西目屋村	にしめや	02005B		以上 10市8郡22町8村		
	上北郡	かみきた	02001	21	三戸町	さんのへ	02003E		西津軽郡	にしつがる	02006				
11	野辺地町	のへじ	02001D	22	五戸町	ごのへ	02003D	32	鱒ヶ沢町	あじがさわ	02006E				

※注意 市町村合併により新市町村ナンバーとなりましたので、確認の上間違いの無いようお願い致します。

JARL青森県支部 登録クラブの近況

弘前アマチュア無線クラブ

平成7年にJARLアップル総会を弘前市で開催してからもう18年が過ぎました。そのアップル総会も盛況に終わり、参加者皆様が喜んで帰られたことは、開催関係者として、ほっとしたところであります。今は、アップル総会みたいな総会のかたちでなくなり、さびしいような気がします。

ハム人口が少なくなった今、若い人達に、無線通信の楽しみを知ってもらうよう考えてゆく必要があると思います。また、ハムの通信もデジタルの世界、これからは、デジタルの良さを利用し、通信のおもしろさをもとめて楽しんでいったらよいのではないかと思います。

弘前アマチュア無線クラブ会長 川村 敏男

JARL青森クラブ

当クラブの近況を報告します。

4月13日に20名の参加を得て総会・懇親会を開催。4月29日は芋煮会と称して「観桜会」を三内霊園内の広場で開催、16名が参加。今年も寒かったせいで桜は咲いていませんでしたが、天気は上々、昼からのアル変で大変盛り上がりしました。

5月26日には青函連絡船メモリアムシップ八甲田丸の無線室において、「電波の日」記念公開運用を実施。参加局は10局、交信局数は81局でした。これに先立ち5月18日に八甲田丸甲板でのアンテナの設置を行いました。

7月14～15日には八甲田丸のイベントに合わせ八甲田丸無線室において「海の日」記念公開運用を実施。今年も船内には県外の観光客が多く、実は無線をやっていましたという方が数人おりました。14日はオール青森コンテストの日程と重なり、八甲田丸からは結構サービスしてあげたのかなと思っております。運用初日の夜に行った恒例の「納涼ビアパーティ」には19名

の参加でした。

今後の予定としては、8月19日に青森市内で行われる青森県総合防災訓練への参加。8月31日～9月1日は平館村の「おだいば」において移動運用の開催。9月28日～29日には弘前市で開催される第41回県支部大会への参加。12月第1土曜日の「年忘れミーティング（忘年会）」の開催です。県支部大会には、当クラブも積極的に参加者を募りたいと思っているところです。

こうした行事のほか、毎週水曜日午後8時からのロールコール、機関誌「じょんがら」の毎月の発行、ねぶたアワードの発行を行います。なお、ロールコールは7月24日時点で1555回を数えております。

de JA7BUZ 山本 俊行

アマチュア無線十和田クラブ

昨年4月1日付けでアマチュア無線十和田クラブの会長に就任して1年が経過いたしました。活動が多様化されている内容に無線の世界も進化をされている事を改めて実感いたしました。

無線機器を保有しているのに無線機に電源が入らない無線従事者は、今後も増すと思います。使用感が有り、手軽に通話ができる携帯電話やスマートホン等におされております。そう言う私も、連絡には電話やメールを優先しております。

昨今の各大会、コンテストなどの参加人数の動向を見ても皆さんが感じていると思います。人口が減っている中、無線に出る無線従事者の下降曲線を少しでも緩やかにする手段を考えておりますが、難しい問題です。無線従事者だけでなくそれ以外の方々を含め、ミーティングの中から見い出せないものでしょうか。提案できる案件をお待ちしております。

十和田市では、本年度の総合防災訓練において、初めて実施した訓練があります。避難所施設開設訓練に伴い、アマチュア無線がどのように活動できるかを考えました。ライフラインが途絶えたなか、傷病者に関

わる連絡を避難所に駐在しているアマチュア無線家が救急要請依頼をされます。アマチュア無線の周波数で消防署に無線で直接連絡し、救急要請をするという訓練です。救急車のサイレンを確認した時は安心いたしました。

今回は課題も残りましたが、消防署との連携もでき、今後のアマチュア無線と消防署を含む公共機関との連携を深め、さらなる連絡網を作りたいと思います。

なお、上記の訓練内容は、総務省東北総合通信局に連絡を入れ、訓練内容を理解して頂き、口頭で許可を頂いております。(申請書類を含め提出書類は有りませんでした。)

アマチュア無線十和田クラブ会長 J M 7 G E B
小林閣則

五戸地方アマチュア無線クラブ

今年度も昨年度と同じく津軽海峡コンテストに併せて、ひばり野運動公園の近くのクラブ常設アンテナ設置場所で平成25年度定時総会が開催、事業計画、予算が承認され今年度の活動がスタートしました。

昨年度は、津軽海峡コンテスト移動運用、オール青森コンテスト移動運用、モバイルハイキング、新年アイボールQSO(新年会)などほぼ計画とおりの事業が実施できました。

特に、数年前から計画されていましたが実施できなかったモバイルハイキングは、8局の参加2台に便乗し、岩手県久慈市の“べっぴんの湯”へ温泉ツアー、復路は平庭高原の白樺と紅葉、葛巻ワイナリーでの山ぶどうワインの試飲など、全行程約250Kmのモバイル無線の運用を楽しみながらの一日でした。

また、毎回コンテストなどは限られた少数の会員の参加ですが、事業計画にはなかった忘年会、そしてまきは温泉一泊での新年会等は、会員の積極的な提案により企画され、たくさんの会員が参加、盛会裏に開催され会員相互の親睦が図られました。(当クラブの特徴“無線よりアルコール”なんとか“無線もアルコール

も”にしたいものですね。無線クラブですから！)

本年度も昨年度とほぼ同じ内容の事業計画ですが、地域クラブとしての活動の継続を図っていきたく思いますので皆様のご指導ご協力をお願いします。

de JH7ULY

オール青森DX Ass'n

オール青森DXアソシエーション(AADXA)はHF・DX通信及びアマチュア無線技術に関する各種調査、研究を行い且つ会員相互の友好の増進を目的とし約38年前発足しました。

さて、従来から毎月発行してる機関誌「AADXA BULLETIN」は既に443号発行済みです。最近では機関誌を郵送に代えて殆どをネットで配信し、事務局の負担を軽くして頂いています。

又、年2回、春と秋に各地区持ち回りで恒例のMeetingを開催し親睦を深めています。今年の春季Meetingは青森市内で開催しました。このMeetingで、AADXA会長を長年務められたJE7RJS局からJR7GBL局へのバトンタッチを全会一致で了承しました。

秋季Meetingは十和田湖温泉郷を予定しています。

最近「DX熱」に発症している局が西部地区で非常に増えています。つまりアクティビティが非常に高くなっています。1アマ以上を取得し設備の増強、KW局への変更検査等受け、モードはオールモード、CW/SSB/SSTV/RTTY/Digital等の世界的なDXペディションのビッグパイルやコンテストの最前線で活躍しています。

さて、我がAADXAの平均年齢も他のDXクラブ同様に上昇してましたが今年も新メンバーが加わった事で若干下降へ、Hi。

今後は関心のある若い方々へHF・DX通信の面白さを伝授し生涯の趣味として長くハムを楽しんで貰いたいのAADXAの本音です。

現在の会員数は26名ですが、8割超のメンバーが一アマ以上のライセンスを取得。内14名がKWパワーで

ハムライフをエンジョイ乐しています。また数局がKW局への変更検査申請中です。

尚、事務局のmail-addはjh7jvj@m08.alpha-net.ne.jpです。

de AADXA事務局 JH7JVJ。

CQ津軽ハムクラブ

みなさんこんにちは、JH7ZYM、CQ津軽ハムクラブです。

今年度も例年どおり、春の通常総会から始まり、毎月の月例会、花見、津軽海峡コンテスト参加、電波の日記念運用を兼ねた夕日海岸「ウェスパ椿山」移動など活動を開始しております。津軽海峡コンテストは社団局マルチ部門で連続11回の優勝を果たし、今年も青森県支部の勝利に貢献する事ができました。これもひとえに皆様方の応援のたまものと、この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて、毎年秋恒例の青森県支部大会ですが、今年はCQ津軽ハムクラブが担当し弘前市で開催する事となりました。会場のロマンピアは前回2008年に開催した時と同じ場所ですが、大浴場の露天風呂からは岩木山の眺望も素晴らしく、大変FBな環境にあります。是非、年に一度のHAMの集いにお越し下さい。会員一同心よりお待ちしております。

de JH7ZYM

BeFMアマチュア無線クラブ

24年8月階上岳に設置されている、D-STARデジタルレピータのアンテナ交換を行いました。430MHzの多段コーリニアに変更したので、更に遠距離での安定交信が可能となりました。各局おおいにご利用下さい。

11月には、BFM会議室に於いて、総会を実施しました。今回は役員改選が行われ、会計監査役として、JI7GMA澤内OMにお願いすることになりました。今後のご活躍を期待します。総会后近くの居酒屋



中央がJA7XX局です

においておいしいお酒と食事を堪能しました。

25年2月前会長でありました。JA7XX橋本OMがサイレントキーとなりました。橋本OMはクラブ立ち上がりにご尽力され、初代会長として多にこのクラブを盛り上げていただきました。特にARISSで野口宇宙飛行士と湊中学校の生徒の交信を成功させるために、申請の段階から、陰ながら色々と言行をされました。そのおかげで無事に交信が出来たと言っても過言ではありませんでした。ご冥福を祈ります。

事務局 JA7BLS

青森赤十字奉仕団無線クラブ

当クラブは昭和47年5月に発足し活動している赤十字直下の特殊奉仕団です。災害発生時に趣味のアマチュア無線を生かし情報伝達をはじめ、赤十字活動を通して奉仕する事を目的として設立されました。現在7分団での活動をしており、感度交換訓練や総合防災訓練への参加をはじめ、赤十字活動で行われる救急法・炊き出し訓練や各種活動への参加、研修会などを行っております。

日頃の訓練は災害等が発生した時に成果があらわれます。その為にも日頃からの訓練を通し、いざという時に生かせるよう活動しております。

活動に興味がある局は、メールで事務局コールサイン@jarl.com宛に、お住まいの地域、コールサイン、お名前と連絡先をお知らせ下さい、追って事務局より連絡致します。

de事務局 JG7SAF

監査指導報告について!

JARL青森県支部 監査指導委員会

委員長 榎木澤 稔 (JR7JAW)



青森県支部会員の皆様 日頃は監査指導業務にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

監査指導業務について

JARL青森県支部では、監査指導委員長と監査指導委員を選任し、全県で13名の方がボランティアで監査指導業務にあたっています。

監査指導業務とは電波障害に関する相談受付や対策の指導、アマチュアバンド内のモニター、アマチュア無線に関する育成指導、JARLガイダンス局の運営・管理などが主な活動です。又 東北総合通信局と青森県内の警察署と合同で不法局の取締りを実施しております。青森県で東北総合通信局から感謝状を贈呈された捜査機関

とその功績をご案内致します。

2月28日(木) 当局との共同取締りに積極的に応え、不法無線局の摘発に尽力された八戸警察署。

3月5日(火) 独自に取締りを行い不法無線局の摘発に尽力された青森警察署。

3月5日(火) 当局との共同取締りに積極的に応え、不法無線局摘発に尽力された弘前警察署。

7月11日黒石警察署と共同取締りで黒石市内において不法アマチュア無線局を開設した自動車運転代行業者を電波法違反容疑で摘発しました。



★周波数の使用区別を守りましょう。

アマチュア無線には、同じ周波数帯をモルルスや衛星通信、ATV、レピータ等様々な通信で共用することから、種類ごとに使用できる周波数が決まっています。混信防止のため使用区別に従って運用しましょう。

★太陽光発電装置からのノイズ等について

東北総合通信局管内では、2.1MHzと2.8MHz帯障害

例あり、パワーコンディショナーからの不要電波によるもので、晴れた日中のみ障害があり、近くに太陽光発電装置がある場合は障害源の可能性があります。万が一障害が確認されたときは東北総合通信局電波利用環境課又青森県監査指導委員会までご相談ください。



★ ガイダンス局運用報告について!

★地デジの電波障害は受信設備の調整不良等でアマチュア無線が原因事例はありませんでした。

	メッセージ(周知・指導)の内容				
	使用区分			呼出符号	業務通信
	FM	宇宙通信	レピータ		
VHF	42	4	0	46	4
UHF	76	20	4	182	5
合計	118	24	4	228	9

	メッセージ(周知・指導)の内容				
	使用区分			呼出符号	業務通信
	FM	宇宙通信	レピータ		
VHF	3	1	0	34	0
UHF	1	1	1	24	1
合計	4	2	1	58	1

運用期間 平成24年10月2日~平成24年11月25日
運用場所 弘前市
運用者所見 ガイダンスを運用しての反応は、レピータとはなに、宇宙通信とはなに、無線局の免許をもらっての運用とは考えられない話をしている。

運用期間 平成24年12月3日~平成24年12月30日
運用場所 八戸市
運用者所見 全国に1台でもいいのでD-STAR八重洲方式対応デジタルアナログガイダンス局の増設を検討してほしい!

	メッセージ(周知・指導)の内容				
	使用区分			呼出符号	業務通信
	FM	宇宙通信	レピータ		
VHF	6	14	0	35	4
UHF	8	25	1	147	7
合計	14	39	1	182	11

	メッセージ(周知・指導)の内容				
	使用区分			呼出符号	業務通信
	FM	宇宙通信	レピータ		
VHF	6	14	1	75	4
UHF	8	25	1	21	7
合計	14	39	2	96	11

運用期間 平成25年2月2日~平成25年2月26日
運用場所 弘前市
運用者所見 ガイダンスを運用したら、そのガイダンスの内容を、口まねし、また、こうゆうことをやっているひまな人がいるなど、言われる。電波利用料をとっているお金で、ガイダンスをやっているのだから。

運用期間 平成25年4月14日~平成24年5月12日
運用場所 青森市
運用者所見

★県内レピータ稼働状況報告★(2400MHz除く)

設置場所	コールサイン	周波数	緊急連絡者	連絡者コールサイン	連絡電話番号	備考
青森市間屋町	JR7WQ	439.49/439.74	白浜	JP7EXH	017-739-5656	DSTAR青森430アナログは停波中!
階上町(階上岳)	JP7YEM	439.07/1270.125	榎木澤	JR7JAW	090-2797-5280	DSTAR八戸4301200DDモード
階上町(階上岳)	JP7YCG	439.92/1292.82	岩岡	JA7NJU	0178-43-0518	レピータ修理不能 停波中!
青森市(八甲田)	JP7YCD	439.22/1291.24	岡田	JR7WDJ	017-776-5143	運用中!
八戸市城下	JR7WB	439.52/1292.42	後村	JE7CAY	0178-43-7034	運用中!
八戸市白銀町	JP7YDB	439.82	菅野	JA7IFA	0178-22-9341	メンテナンス中 停波中!
八戸市南郷区	JP7YCI	1292.58	十文字	JA7RKB	0178-34-6796	移設準備中 停波中!

★1200MHzの周波数の状況について

電波利用の優先権は、国が定めた「周波数割当原則」に、第一次割当、第二次割当と定められています。これにより電波の使用は、第一次割当の局に優先権があるとされ、第二次割当の局は第一次割当の局に混信妨害等を与えないようにしなければなりません。アマチュア局が使用している1200MHzの周波数は、衛星通信、レピータ、テレビ、高速データ、通信・電話、VoIPなど様々な利用をしていますが、第二次割当です。日本では、社会活動の活発化、電子技術の高度化などによって、あらゆる分野で電波の利用が図られてきたことから無線周波数は既に1億4,000万局を超えていて、電波が極めて逼迫した状態になってきております。このような状況の中、1200MHz帯の周波数の第一次割当の局として、800MHz帯の電波を使っていた放送番組の素材を伝送する放送事業用無線局(FPU: Field Pick-up Unit)が平成26年度から1200MHz帯の周波数を利用することとなりました。政府が国家プロジェクトとして閣議決定して平成29年度中に3基の準天頂衛星が打ち上げられ、1200MHz帯の周波数の電波を使って測位業務を平成30年度から実施することとなりました。これらの運用に伴って二次割当であるアマチュア局には、次の対応が求められることになりました。①大規模マラソン大会等でのFPUの運用に干渉妨害を与える可能性のある1200MHz帯のレピータ局には数日間運用を控えていただくことがある。②準天頂衛星による測位業務に支障を及ぼさないようにするために新規の1200MHz帯のレピータ局の開局は差し控えるとともに、1200MHz帯のレピータ局は実用衛星打ち上げ時までに1W以下にする。また、運用実績の少ない1200MHz帯のレピータ局は廃止していただく。などのことが求められてきています。

平成 25 年度 JARL 青森県支部役員

役職名	コールサイン	氏 名	住 所
支 部 長	J E 7 J G G	佐 藤 眸	青森市
総 務 幹 事	J H 7 D X J	安 斎 庄 次	青森市
会 計 幹 事	J J 7 L R L	工 藤 孝 夫	青森市
支 部 幹 事	J A 7 C C G	木 村 邦 衛	青森市
支 部 幹 事	J A 7 J K E	小 林 恵 悦	青森市
支 部 幹 事	J A 7 N U Z	大 川 正 道	青森市
支 部 幹 事	J A 7 O U V	長 内 伸 博	板柳町
支 部 幹 事	J H 7 A K T	菊 池 眞 二	八戸市
支 部 幹 事	J R 7 A G I	田 村 勝 彦	青森市
支 部 幹 事	J R 7 J A W	槻 木 澤 稔	八戸市
支 部 幹 事	J F 7 P F W	加 藤 全 健	弘前市
支 部 幹 事	J G 7 K Z X	市 川 仁	青森市
支 部 幹 事	J K 7 L X U	石 岡 洋 一	弘前市
支 部 幹 事	J O 7 G V C	中 西 孝 夫	平川市
幹 事 (ク会長)	J L 7 R P E	小 向 勝 幹	三戸町
幹 事 (ク会長)	J R 7 R N R	坂 本 叡 史	五所川原市
幹 事 (ク会長)	J A 7 A X P	川 村 敏 男	弘前市
幹 事 (ク会長)	J A 7 B U Z	山 本 俊 行	青森市
幹 事 (ク会長)	J M 7 G E B	小 林 閣 則	十和田市
幹 事 (ク会長)	J A 7 I F T	永 井 勝	むつ市
幹 事 (ク会長)	J R 7 A W Q	五十嵐 行 夫	三沢市
幹 事 (ク会長)	J H 7 U L Y	川 崎 謙 司	五戸町
顧 問	J A 7 E L P	堀 徳 郎	八戸市
顧 問	J A 7 N L	菊 池 聖 貢	階上町

青森県監査指導委員

役職名	コールサイン	氏 名	住 所
委 員 長	J R 7 J A W	槻 木 澤 稔	八戸市
委 員	J A 7 N L	菊 池 聖 貢	階上町
委 員	J A 7 P D	尾 野 浩 一	青森市
委 員	J A 7 A W M	原 子 豊	青森市
委 員	J A 7 A X P	川 村 敏 男	弘前市
委 員	J A 7 B L S	田 端 大 資	八戸市
委 員	J H 7 A K T	菊 池 眞 二	八戸市
委 員	J H 7 D X J	安 斎 庄 次	青森市
委 員	J R 7 A W Q	五十嵐 行 夫	三沢市
委 員	J E 7 E V W	塚 本 純	中泊町
委 員	J F 7 P F W	加 藤 全 健	弘前市
委 員	J J 7 V E C	古 舘 正 樹	十和田市
委 員	J M 7 T K K	矢 田 谷 幸 治	むつ市

JARL 青森県支部登録クラブ

平成 25 年 5 月 1 日現在

登録 番号	ク ラ ブ 名	代 表 者		連 絡 者	
		コールサイン	氏 名	コールサイン	氏 名
02-1-1	南部アマチュア無線クラブ	JL7RPE	小 向 勝 幹	JN7SYY	佐々木 豊 満
02-1-2	西 北 五 無 線 ク ラ ブ	JR7RNR	坂 本 叡 史	JR7RNR	坂 本 叡 史
02-1-3	弘前アマチュア無線クラブ	JA7AXP	川 村 敏 男	JA7AXP	川 村 敏 男
02-1-4	J A R L 青 森 ク ラ ブ	JA7BUZ	山 本 俊 行	JG7WEN	太 田 昭 男
02-1-5	アマチュア無線十和田クラブ	JM7GEB	小 林 閣 則	JJ7VEC	古 舘 正 樹
02-1-7	むつ下北アマチュア無線クラブ	JA7IFT	永 井 勝	JM7TKK	矢田谷 幸 治
02-1-10	三沢アマチュア無線クラブ	JR7AWQ	五十嵐 行 夫	JF7NGA	大 野 哲 博
02-1-12	五戸地方アマチュア無線クラブ	JH7ULY	川 崎 謙 司	JI7ENM	田 中 仁 志
02-2-2	八工大一高アマチュア無線クラブ	JI7EML	小 玉 吉 美	JI7EML	小 玉 吉 美
02-4-1	津 軽 ス カ イ ク ラ ブ	JA7GUX	成 田 賢 治	JA7CUA	安 齋 三 津 夫
02-4-4	オ ー ル 青 森 D X Ass' n	JR7GBL	*平 川 正 敏	JH7JVJ	松 原 節 夫
02-4-6	青 森 コ ン テ ス ト ク ラ ブ	JH7VHZ	梅 村 博 之	JA7MSQ	算 用 子 徹
02-4-9	C Q 津 軽 ハ ム ク ラ ブ	JF7PFW	加 藤 全 健	JF7PFW	加 藤 全 健
02-4-13	B e F M ア マ チ ュ ア 無 線 ク ラ ブ	JR7JAW	槻 木 沢 稔	JA7BLS	田 端 大 資
02-4-14	日赤青森県支部アマチュア無線奉仕団	JR7WDJ	*岡 田 喜 一	JG7SAF	工 藤 眞 己
02-4-15	さ ん の へ ス カ イ ハ ム ク ラ ブ	JL7SFU	徳 田 勝 正	JL7SFU	徳 田 勝 正

※新任